

執筆者紹介

わたべ しげゆき 渡部 重行 本学国際コミュニケーション学部教授
つちや まさあき 土屋 昌明 本学国際コミュニケーション学部教授

〈編集後記〉

月報 689 号をお届けします。本号は、渡部重行所員が執筆した「暮らしと知識の統合的把握の試み ... その素描的な草案の控え」と土屋昌明所員が執筆した「胡傑監督『星火』の構成と意義」の2本の論文を掲載しました。

渡部論文は、暮らしと知識をキーワードとして、「社会」のあり方について明示的な形で「自然」を視野に入れて、統合的に把握しようと試みしたものである。特に興味深いのは、親密圏と公共圏との関係性などを明示するとともに、暮らしにおける知識との接合をどのようなものなのかを、「知識人類学」の視点から議論を展開したものである。

土屋論文では、1960年に中国甘粛省で発生した、知識人による反体制地下活動に対する政権の弾圧事件を扱った胡傑監督が撮ったインディペンデントドキュメンタリーである『星火』を考察主体として、この映画の構成と意義を問う論文である。土屋論文は、『星火』というドキュメンタリーの構成としくみを検討し、映画の中にインタビューに答えた登場人物が行われた歴史的証言を吟味し、星火事件に対して『星火』というドキュメンタリー映画がどのような解釈をしているのかを分析したものである。

(J. Y)

2020年11月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 宮 寄 晃 臣

製 作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561
